

研究部

宮崎県小学校体育連盟 研究部

第1回

令和3年5月31日(月)14時～16時 県総合運動公園合宿所

1 自己紹介

2 研究部長・副部長について

- 副部長は学体研発表地区の研究部長（都城）

3 令和3年度の研究と各地区の研究主題、研究領域について

・・・P2～P4

4 第62回宮崎県学校体育研究発表大会について

- 学体研の研究計画、授業者・発表者及び発表領域の確認

・・・P3

- 開催要項・発表地区輪番・小学校部会の役割分担

・・・P5～P11

- 1年間の大まかな流れ

・・・P12～P19

- 都城地区より研究の進捗状況

- ポスターセッション担当地区の進捗状況（日向地区）

5 研究集録用報告書について

- 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。

6 その他

- 情報交換等 各地区小体連連休の現状や課題があれば

第2回

令和元年8月20日(金)10時～16時 県総合運動公園合宿所

1 第60回県学校体育研究発表大会について

- 学体研小学校部会 役割・仕事内容の確認 日程の詳細

- ポスターセッション担当地区のプレ発表

- 午後の合同研修会にて都城・三股小体連の研究経過報告（プレ発表）と指導案検討

2 地区小体連の研究等について

- 各地区の研究主題、領域、年次計画等について

- 午前中に各地区の進捗状況・昨年度実践報告 現状と課題（2～3分）

R2研究集録で口頭発表、または紙上発表（20部）プレゼン等（プロジェクター準備事務局）

3 研究集録用報告書の作成について

- 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。

4 その他

- 全国・九州学体研報告等

- 情報交換等

※ 学体研事前研 10月8日(金) 都城市立明和小学校 8:50 ～ 16:00

小学校部会 10月29日(金) 都城市立明和小学校 8:50 ～ 16:00

※ 宮崎県小学校体育連盟ホームページ、学校体育研究会ホームページの定期的な閲覧と登録

令和2～令和4年度の研究について

1 研究主題

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、
豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学学習
～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

本県の子供たちに、社会において自立的に生きるために必要な「生きる力」をバランスよく確実に育むことを目指し、体育では、全ての学習の基盤となる力や、これからの社会や生活の在り方を踏まえ求められる資質・能力を育成していかなければならない。これからの社会や生活の在り方を踏まえ求められる資質・能力には、健康・安全・食に関する力、主権者としての行動する力、グローバル化の中で多様性を尊重しつつ、現在まで受け継がれてきた我が国固有の領土や歴史について理解し、伝統や文化を尊重し未来を描く力、地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力、自然環境や資源の有限性の中でよりよい社会をつくる力、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に「心のバリアフリー」の推進の動向も踏まえ、多様性を尊重する態度の育成や障がいのある子供たちとの交流及び共同学習を重視し、豊かなスポーツライフを実現する力などが求められる。本県の体育においてそれらの力を身に付けていくために、学校体育が果たすべきその役割を充分踏まえ、12年間の発達の段階に応じた、つながりのある学習の研究を進める。

2 主題設定の理由

【新学習指導要領の趣旨】

今回の改訂の基本的な考え方として、『①子供が未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する際に求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視する』『②知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成すること』『③体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること』などが挙げられる。

【宮崎県の児童生徒の実態】

令和元年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、小学校5年生男女の体力合計点はそれぞれ全国平均を上回ったが、前年度に比べてすべての学年で低下する結果となった。特に、小学校5年生男子の落ち込みが大きく、種目別に見るとこれまでの課題であった「握力」、「ボール投げ」に加え、「シャトルラン」の低下が顕著であった。しかし、小学校5年生男女ともに運動やスポーツが「好き」、「大好き」という愛好度の高さはこれまでに引き続き全国上位であった。

【宮崎県学校体育研究会が進める研究】

本県では、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校における12年間の体育科・保健体育科学習を通して、学習内容の確実な定着を目指し、校種の接続及び発達の段階に応じた指導方法・評価の工夫を行い、豊かなスポーツライフの実現に向けた児童生徒を育てるための具体的な実践を行っている。そこで、令和3年度と令和4年度の2年間は、「ゲーム・ボール運動：ゴール型」の研究を深め、小中高特における「つながりのある学習」のより一層の充実を図ることを目指す。

【研究を進めるにあたって】

本県小学校体育連盟においては、「育成を目指す資質・能力の明確化」、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進」、「体育科学習におけるカリキュラム・マネジメントの推進」の3つを研究の基本方針とした。さらに、この3つを念頭に置き、体育科学習において、カリキュラム・マネジメントや指導方法の工夫を行い、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開できれば、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育成することができるのではないかと考え、本主題を設定した。

3 研究の内容

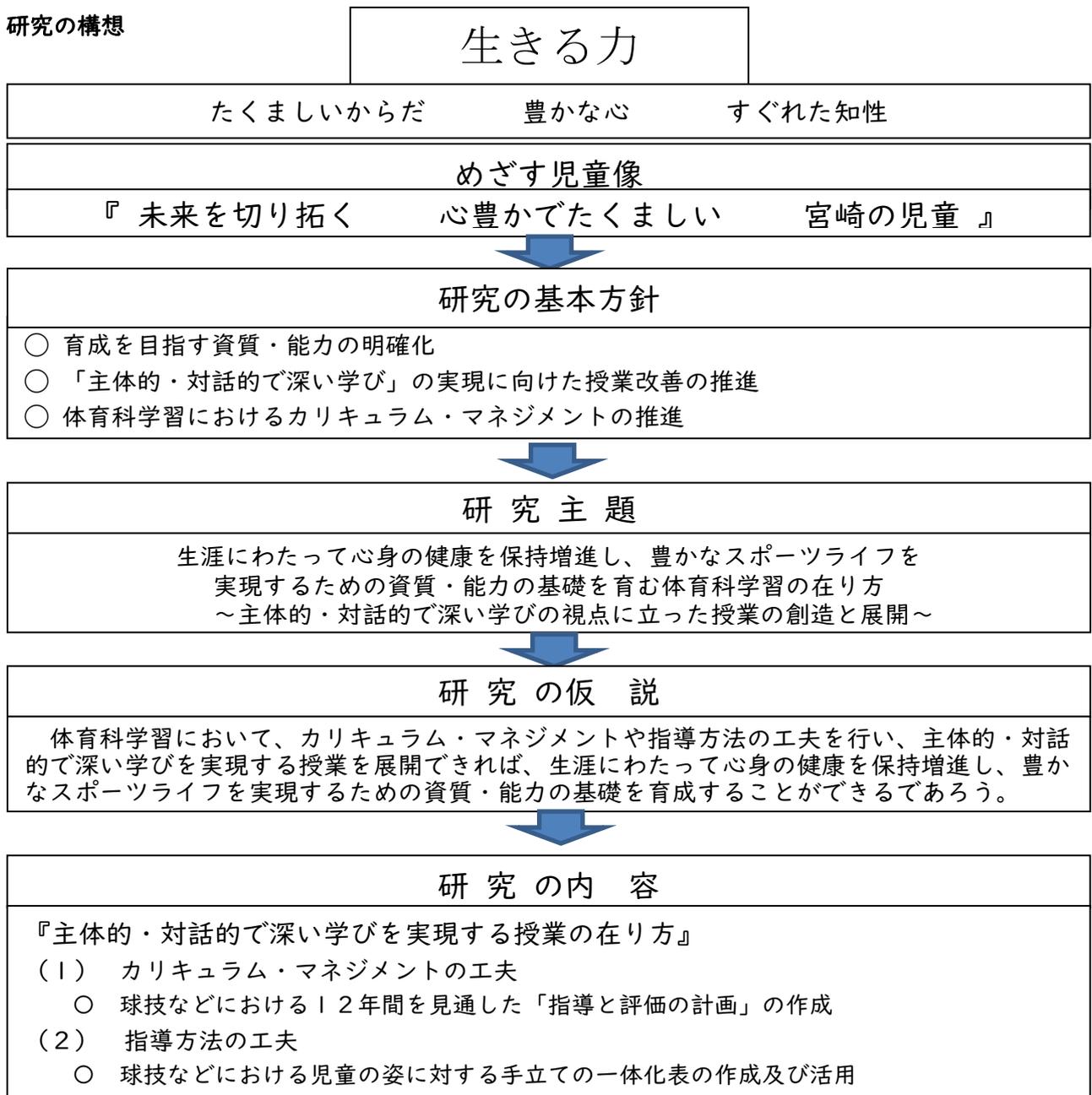
(1) カリキュラム・マネジメントの工夫

- 球技などにおける12年間を見通した「指導と評価の計画」の作成

(2) 指導方法の工夫

- 球技などにおける児童の姿に対する手立ての一体化表の作成及び活用

4 研究の構想



5 研究計画

月	内 容	備 考
5	研究方針検討（主題・設定の理由・構想・計画）	県研究部会・運営委員会
6	学体研発表大会小学校部会における日程、分担等検討	
7	学体研発表大会における研究の検討	都城、三股地区体連
8	学体研発表大会小学校部会の指導案検討 ポスターセッション等研究発表準備（本年度：日向）	県専門部会（県研究部会）
9	指導案、研究紀要（案）承認	県研究部会・運営委員会
10	研究発表準備 ※九州学体研研究発表準備（口頭発表：宮崎・東諸県地区） 学校体育研究発表大会事前授業研究会（10月8日）	都城、三股地区体連
10	第62回宮崎県学校体育研究発表大会（小学校部会）29日（金） 授業者1：「4年ラグビー」末原義国教諭（高崎小） 授業者2：「5年体づくり運動」宮田翔馬教諭（明和小）	都城、三股地区体連 全ての体連関係者
12	大会の反省	都城、三股地区体連
12	研究のまとめ（研究集録提出・作成）	各地区小体連
2	研究の取組の反省、次年度に向けて	県理事会
3	ホームページへのアップ（研究集録）周知徹底・活用	県事務局

- 第60回九州地区学校体育研究大会 鹿児島大会 【10月14日（木）～15日（金）】
- 第60回全国学校体育研究発表会 愛媛大会 【11月11日（木）～12日（金）】

【令和3年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	3年度	R3年度	
		研究主題（副題）	研究領域	年次計画
1	宮崎市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習の在り方』 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	タグラグビー 指導と評価の 計画作成	3年計画 2年目
2	東諸県郡			
3	日南市			
4	串間市	運動の楽しさやできる喜びを味わい、 運動にすすんで関わる児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びのある授業の工夫・改善を通して～	器械運動 ボール運動 (ネット型)	3年計画 3年目
5	都城地区	進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方 ～動きの高まりを意識した体づくり運動の学習を通して～	体づくり運動	
6	高原町			
7	小林市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科学習の在り方』 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～		
8	えびの市			
9	西都市	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習の在り方 ～体づくり運動の授業実践を通して～	体づくり運動	4年計画 3年目
10	児湯郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ネット型 ゲーム	3年計画 2年目
11	東臼杵郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～「ゲーム・ボール運動」における主体的・対話的な授業の展開～	ボール運動	4年計画 3年目
12	日向市	確かな知識・技能を身に付けた児童の育成 ～体力及び協議力向上の実現を目指して～		3年計画 3年目
13	延岡市	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～探求的・協働的な学びのある指導の工夫を通して～		3年計画 3年目
14	西臼杵郡	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～山間部小規模校の実態に即した活動の創造と展開～		

1年間の大まかな流れ（令和3年）

県小体連研究部

時 期	内 容	備 考
前年度	○ 内容・授業領域の絞り込み 授業者の決定	授業者を決定しておくこと、次年度に 動きやすい
4月～5月	○ 研究内容の打合せ 授業の打合せ ○ 各地区の研究内容の提出 ○ メールネットワークの構築	小・中・高・特支の連携
4月27日 (火)	○ 地区実行委員会	早水文化センター
5月12日 (水)	○ 県学校体育研究会 県理事会 県準備委員会	県立南高等学校
5月25日 (火)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会 県研究部会	早水文化センター
5月31日 (月)	☆ 県小体連 専門部会 各地区研究部長は、研究部会で研究内 容の進捗状況を説明 ポスターセッションの地区確認 (R3 日向、派遣研修生) (R4 串間市、派遣研修生) (R5 東白杵、小林、派遣研修生)	運動公園合宿所 学体研の主題・日程等の説明は県研究 部長が行う。
7月6日 (火)	※ 第1次指導案提出	都城・三股小体連
7月13日 (火)	○ 県学校体育研究会地区実行委員会 県研究部会	早水文化センター
8月20日 (月)	☆ 県小体連 専門部会 学体研 授業の事前研究会 学体研当日の役割分担（研究部長）	運動公園合宿所 地区の研究内容の提示 指導案 52部準備
9月6日 (月)	※ 第2次指導案提出 指導案修正期間	都城・三股小体連
9月21日 (火)	※ 第3次指導案提出（最終締切） 県学校体育研究会 地区実行委員会 県研究部会	この間に、スポーツ振興課・スポーツ 指導センター等と指導案の検討
10月8日 (金)	☆ 県学校体育研究会 事前研（小学校部会）	会場：都城市立明和小学校
10月28日 (木)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	会場：都城市立明和小学校
10月29日 (金)	第62回 学校体育研究発表大会 (小学校部会)	会場都城市立明和小学校

11月18日 (木)	○ 次年度 準備委員会	日向・東臼杵小体連 日向市中央公民館
12月上旬	○ 県学校体育研究会記録・報告書の提出 ○ 県小体連ホームページ資料提出	メールで送付 研究資料・指導案・学習カード等
12月14日 (火)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	早水文化センター
2月8日 (火)	○ 県学校体育研究会 理事会・研究部長会	南高等学校
2月10日 (木)	□ 県学校体育研究会 準備委員会	次年度開催地区 日向・東臼杵 日向中央公民館
2月25日 (火)	○ 県学校体育研究会 理事会	南高等学校

- 学校体育研究会 (学体研理事、都城・三股小体連関係)
- ☆ 県小体連理事会・専門部会 (各地区小体連 理事長・研究部長・事業部長)
- ※ 開催地区指導案提出日 (都城・三股小体連 研究部・授業者)
- 次年度開催地区 (学校体育研究会、県小体連、日向・東臼杵小体連)

第62回宮崎県学校体育研究発表大会 都城・三股大会 開催要項

1 目 的

学校体育に関する研究成果の発表と指導上の諸問題について研究協議を行い、学習指導法の改善・充実に努め、本県学校体育の進展を図る。

2 主 催

宮崎県学校体育研究会

3 共 催

宮崎県教育委員会 都城市教育委員会 三股町教育委員会

4 後 援

宮崎県市町村教育委員会連合会 宮崎県校長会 宮崎県県立学校長協会
宮崎県私立中学高等学校長会

5 主 管

第62回宮崎県学校体育研究発表大会実行委員会
都城地区小学校体育連盟
都城地区中学校体育連盟
宮崎県高等学校体育連盟県都城・北諸支部
宮崎県特別支援学校教育研究会保健体育科代表者部会

6 期 日

令和3年10月29日（金）

7 参加対象

小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校の教員
教育委員会その他の関係機関・団体の学校体育関係者

8 会 場

期 日	種 別	会 場
10月29日（金）	小 学 校 部 会	都城市立明和小学校
	中 学 校 部 会	早水公園体育文化センター
	高 等 学 校 部 会	県立都城工業高等学校
	特別支援教育 部 会	県立都城きりしま支援学校

9 研究主題

《 全体主題 》（令和2～4年度）

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む
体育科・保健体育科学習～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

《 部会主題 》

小学校	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～
中学校	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む保健体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～
高等学校	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育む保健体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～
特別支援教育	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

11 内容

(1) 小学校部会

① 研究発表・視点説明

発表題目	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～
役職名	氏名
研究発表者 視点説明	都城市立祝吉小学校 教諭 奥村 瞳

② 授業発表

	学年	単元	発表者
I	第4学年	ゲーム 「タグラグビー」	都城市立高崎小学校 教諭 末原 義国
II	第5学年	体づくり運動 (体の動きを高める運動)	都城市立明和小学校 教諭 宮田 翔馬

③ ワークショップ型授業研究

役職名	氏名
指導助言者	南九州大学人間発達学部 教授 宮内 孝
	宮崎県教育庁スポーツ振興課 指導主事 堀内潤 一郎
司会者	宮崎市立宮崎東小学校 教諭 年永 健二
記録者	日之影町立宮水小学校 教諭 菊池 正隆
	西都市立穂北小学校 教諭 高須 力樹
進行	都城市立笛水小学校 教諭 永野 智巳

④ 研究発表

研究発表題目	発表者
確かな知識・技能を身に付けた児童の育成 ～体力及び競技力向上の実現を目指して～	日向市立美々津小学校 教諭 占部 隼
進行・司会者	日向市立財光寺南小学校 教諭 土田 洋平
記録者	国富町立木脇小学校 教諭 小嶋 健太

研究発表題目	発表者
スポーツルールに着目した総合学習プログラムの提案 ～ネット型ボールゲームを志向して～	宮崎市立西池小学校 教諭 佐々木 麻莉枝
進行・司会者	延岡市立延岡小学校 教諭 南崎 省吾
記録者	椎葉村立大河内小学校 教諭 坂下 逸朗

**第62回 宮崎県学校体育研究発表大会 都城・三股大会
小学校部会 事前授業研究会開催要項**

1 目 的

小学校部会における研究授業及び授業研究会等が計画的かつ効果的に実施されるよう事前授業研究を行い、学習指導法の改善・充実に努め、都城・三股大会の進展を図る。

2 主 催

第62回宮崎県学校体育研究発表大会都城・三股地区実行委員会

3 共 催

宮崎県教育委員会・都城市教育委員会・三股町教育委員会

4 主 管

第62回宮崎県学校体育研究発表大会都城・三股地区実行委員会
宮崎県小学校体育連盟・都城地区小学校体育連盟

5 期 日

令和3年10月8日（金） 午前8時50分から午後4時

6 参加対象

地区実行委員会小学校の関係職員
教育委員会その他の関係機関・団体の学校体育関係職員
宮崎県学校体育研究会役員

7 会 場

都城市立明和小学校

8 研究主題

「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習の在り方」
～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

9 日 程

10 月 8 日 (金)	9:10		9:55		10:50		11:50		12:50		14:30		16:00	
	8:50	9:25	10:05		11:05		12:50		14:20					
受 付	打 合 せ	視 点 説 明 研 究 発 表		授 業 発 表 Ⅰ		授 業 発 表 Ⅱ		昼 食 休 憩 準 備		授 業 研 究 会 (全 体)		実 行 委 員 会 各 部 会 全 体 打 合 せ 会		

10 授業内容

時 間	学 年	単 元	授 業 者
授業発表Ⅰ 10:05～ 10:50	第4学年	ゲーム（ゴール型ゲーム） 「タグラグビー」	都城市立高崎小学校 教諭 末原 義国
研究授業Ⅱ 11:05～ 11:50	第5学年	体づくり運動 「体の動きを高める運動」	都城市立明和小学校 教諭 宮田 翔馬
指 導 助 言 者	南九州大学人間発達学部 教 授		宮内 孝
	県教育庁スポーツ振興課 指導主事		堀内 潤一郎

11 具体的内容（10月8日）

場所：明和小学校体育館

時 間	内 容	担当・役割
9:10～9:25	全体打合せ会 （1）地区小体連会長あいさつ （2）県小体連会長あいさつ （3）指導助言者紹介 （4）日程説明 （5）その他打合せ	進行：瀬戸山 剛介 （都城地区小体連理事長）
9:25～9:55	視点説明・研究発表 （都城地区小体連研究部長）	進行：永野 智己 （都城地区小体連研究副部長） 説明：奥村 瞳 （都城地区小体連研究部長）
10:05～10:50	授業発表Ⅰ 第4学年 ゲーム「タグラグビー」 指導者 末原 義国 教諭	
10:50～11:05	移動（次時の準備）	
11:05～11:50	授業発表Ⅱ 第5学年 体づくり運動「体の動きを高める運動」 指導者 宮田 翔馬 教諭	
11:50～12:50	昼食・休憩	弁当注文受取：山下 舞夏 有留 宇宙 三島 優子
12:50～14:20	授業研究会 （1）地区研究部長から （2）授業発表Ⅰ ○ 授業者振り返り、質疑、協議 （3）授業発表Ⅱ ○ 授業者振り返り、質疑、協議 （4）指導講評	地区研究部 進行：永野 智己 （都城地区小体連研究副部長） 司会：奥村 瞳 （都城地区小体連研究部長） 記録：野邊 柚衣 （都城地区小体連研究副部長）
14:20～14:30	休息・準備	
14:30～16:00	地区実行委員会各部会 総務部・会場部・交通輸送部・研究部 ※大会当日の運営についての確認を部ごとに 分かれて行う。 全体打合せ会 まとめ 当日までの準備等確認	各部 各部進行：各部長 全体進行：瀬戸山 剛介 （都城地区小体連理事長）

12 小学校部会大会当日の内容

※ 授業発表及びワークショップ型授業研究

時 間	学 年	単 元	発 表 者
授業発表Ⅰ 9:35～ 10:20	第5学年	体づくり運動 「体の動きを高める運動」	都城市立明和小学校 教諭 宮田 翔馬
授業発表Ⅱ 10:30～ 11:15	第4学年	ゲーム（ゴール型ゲーム） 「タグラグビー」	都城市立高崎小学校 教諭 末原 義国
指導助言者	南九州大学人間発達学部 教授 宮内 孝 県教育庁スポーツ振興課 指導主事 堀内 潤一郎		
司 会 者	宮崎市立宮崎東小学校		教 諭 年 永 健 二
記 録 者	質疑応答・協議 指導助言	日之影町立宮水小学校 西都市立穂北小学校	教諭 菊池 正隆 教諭 高須 力樹
進 行	都城市立笛水小学校 教諭 永野 智己		

13 事前授業研究会での事前・及び事後業務内容

<総務部>

- 接待（来賓・県研究部）
- 来賓案内

<研究部>

- 授業準備
- 研究協議資料準備

<会場部>

- 会場設営（体育館）
- 控え室設定（来賓）
- 控え室表示

<来賓>

- 南九州大学人間発達学部 宮内 孝 教授
- 県教育庁スポーツ振興課 堀内潤一郎 指導主事
- 県小体連 会長・副会長・理事長

<交通輸送部>

- 駐車場設定（来賓・一般）
- 昼食場所

- 誘導
- 案内